



平成 23 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社 富士ピー・エス
代表者名 代表取締役社長 長尾徳博
(コード 1 8 4 8 大証第 2 部、福証)
問合せ先 取締役常務執行役員
経理部長 足達紳一郎
(TEL 0 9 2 - 7 2 1 - 3 4 7 1)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 3 月期第 3 四半期決算において、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたのでお知らせ致します。

また、この特別損失の計上及び最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 11 月 10 日の平成 23 年 3 月期第 2 四半期決算短信で公表しました同期の通期業績予想を下記のとおり修正しましたので併せてお知らせ致します。

記

1. 特別損失の計上とその内容

当社は、国土交通省関東地方整備局及び近畿地方整備局並びに福島県が発注するプレストレスト・コンクリート橋梁工事について、平成 16 年 10 月 15 日付で公正取引委員会から独占禁止法違反による排除勧告を、また平成 22 年 3 月 31 日には審決案を受け、これらを不応諾として係争中でありましたが、平成 22 年 10 月 22 日に審決が確定しました。

審決案を受けた時点で、将来予想される課徴金等について、平成 22 年 3 月期に課徴金等引当金として引き当てておりますが、今般の審決確定やその後の手続きを進めるなかで、損害賠償請求が提起される可能性を含め総合的に検討し、予想される損失額 595 百万円を平成 23 年 3 月期第 3 四半期の特別損失として計上することとしました。

2. 平成23年3月期通期業績予想値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	19,900	820	800	750	42円31銭
今回修正予想（B）	20,000	1,030	1,010	380	21円44銭
増減額（B－A）	100	210	210	△370	－
増減率（％）	0.5	25.6	26.3	△49.3	－
（ご参考）前期実績 （平成22年3月期）	23,362	1,099	1,038	464	26円17銭

4. 修正の理由

売上高については、手持ち工事の順調な進捗により、工事進行基準による売上高増加が見込まれることから、若干の増加見通しであります。

営業利益、経常利益については、売上高の増加に加え、工事施工の効率化、原価管理の徹底などを一層進めたことで工事利益率が向上していることから、増加する見通しであります。

当期純利益については、上記の特別損失の計上により、見通しを下方修正するものです。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上